

3 防災対策について

町では平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨災害を教訓に、様々な新規事業や防災訓練の実施を通して、防災安全の強化に取り組んでいます。

防災行政無線のデジタル化で災害時に迅速で正確な情報を



▲屋外設置の防災無線のイメージ

より“伝わる”防災無線へ

災害時に迅速で正確な情報伝達を行うため、国の補助金を活用し、防災行政無線のデジタル化を実施します。町内全域をカバーするように屋外拡声子局を従来の 6 基から 17 基へと令和 3 年 3 月末までに 11 基増設します。

片田特任教授の監修で作成した「逃げどきマップ」



▲「逃げどきマップ」

いざという時自分の身を守る

利根川や渡良瀬川が氾濫した場合を対象に町民の広域避難を考えた実践的な行動計画を作成しました。「自らの命は自ら守る」ことを最重要とし、危険が迫る前に自主的に「広域避難」することを推奨しています。

水害避難タワーを消防訓練や視察でも有効活用



▲消防訓練の要請を受け避難タワーで訓練を実施

高所を生かし訓練でも有効活用

消防署からの要請を受け、13m という避難タワーの高所を生かした救助訓練が行われました。また、日本で初めての内水の避難タワーとして国内外からも注目され、これまでに 15 件の視察を受け入れています。

4 防犯対策について

各行政区からの要望などにより、下記の通り防犯灯及び防犯カメラを新たに設置しております。

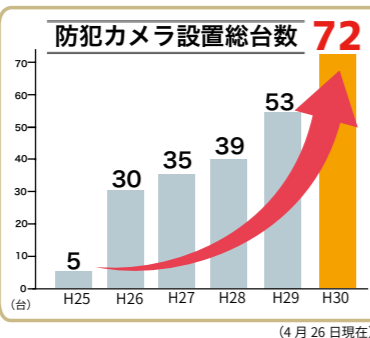
平成 30 年度 新たに防犯カメラを 19 基増設し 72 基へ

平成 30 年度は新たに 19 基の防犯カメラを設置し、町内の防犯カメラ数は全 72 基となっています。町の安全化対策のため、設置希望箇所がある場合は、区長さんを通して要望願います。



▲おおぞら保育園

行政区	新設数
桐ヶ作	1
新田戸	1
松岡	2
若林本田	1
伏木中部	1
伏木南部	1
西泉田	7
長井戸	6
計	19



平成 30 年度 新たに防犯灯を 49 基増設



▲下小橋地区内

各行政区からの要望などにより、平成 30 年度には 13 行政区計 31 灯の防犯灯を新たに設置し、8 行政区から計 18 灯の修繕要望を受け、実施しました。さらに、今年度は 7 行政区より 20 灯の新設要望を受けており、全てが完了すると町内全灯で 2,278 灯になります。

こうした取り組みが犯罪件数の減少に効果を上げています！
境町犯罪発生件数

平成 30 年 4 月末
223 件

平成 31 年 4 月末
165 件

昨年同時期比
58 件
減少

2 道路舗装・水路等の整備について

町民の皆さんが安心して快適に暮らせるよう、各行政区からの要望を随時改善中です。



- ①生活圏道路整備工事では、用地を買収し拡幅工事を施工します。
- ②歩道橋整備工事では、子どもたちの安全確保のため、交通量が多い場所へ新しく歩道橋を施工します。
- ③水路浚渫整備工事では、長年堆積した泥やごみを撤去し冠水対策をします。
- ④川底泥撤去工事では、河川の氾濫対策をするために、川底の泥を撤去して水位を低く保ちます。

塚崎：道路改良工事

左折レーンを延長し、カラー舗装改良工事を実施



県に要望し実現

山神町：道路維持補修工事

道路の劣化を補修し、グリーンベルトを設置



県に要望し実現

染谷：歩道橋整備工事

交通量が多い国道沿いに、歩道橋を整備



伏木中部：生活圏道路整備工事

経年劣化し、傷んでいた道路の舗装整備



松岡町：区画線改良工事

境高入口交差点を改良し、右折レーンを整備



上小橋：染谷川浚渫工事

清水橋付近の川底の泥を撤去し、氾濫対策を実施



伏木：水路浚渫工事

長年堆積していた泥やごみを撤去し、冠水対策を実施



栗山：農道整備工事

経年劣化し、傷んでいた道路の舗装整備

